

『生きるためのデザイン思考』

出版記念スペシャルセミナー！

過去や思い込みの「**枠**」を手放し

「**進化する自分**」を解き放つ！

自分史上、**最高に輝く私**を

デザインする！

才能覚醒ワークショップ！

ワークショップに参加する

こんにちは、渡辺拓です。

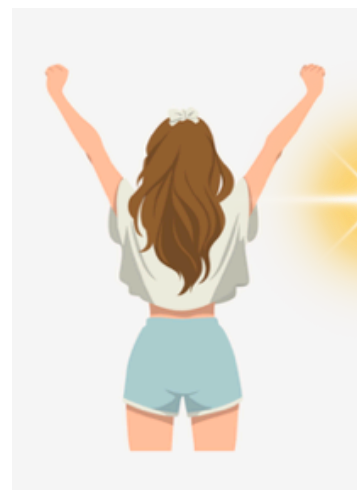
はじめましての方は、はじめまして！

今回の出版記念スペシャルセミナーは、

目を背けてきた不安や焦り・ルールや思い込みから

一気に自分を開放して、

可能性に満ちた「進化する自分」になりませんか？



こうなりませんか？
というお誘いです。



対象者

- ・過去の延長線上から抜け出し、もっと自由に生きたい方
- ・周りから何を言われてもブレない「自分軸」を見つけたい方
- ・自分の殻を破って、ハイパフォーマンスを発揮したい方

- ・「どうも突き抜けられないなあ・・・」と感じている方
- ・もっと貢献できる自分として周囲の力を引き出したい方
- ・他の人が気づかない視点からのアイデア力を得たい方

- ・「もう、ギュッと締め付けられたくない！」と感じている方
- ・「思い切りやっていいんだよ」と自分に許可してあげたい方
- ・自分にガッカリするのをやめたい方



なぜ、人は変わらないのか？

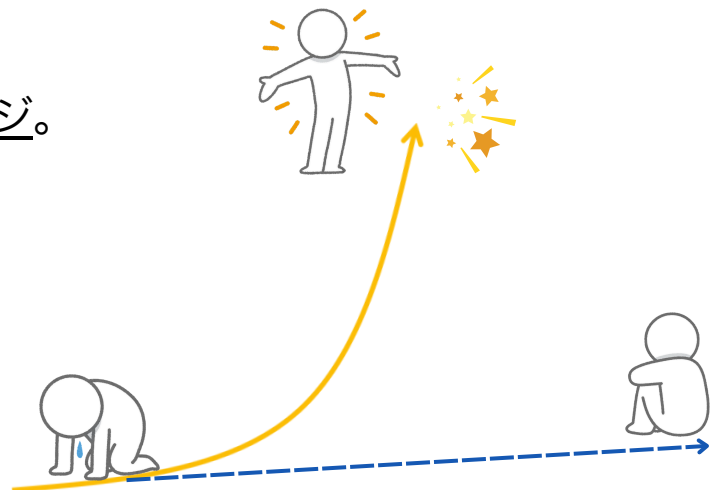
それは、人が「これまでの延長線上」で生きているからです。

これまでの人生で・・・ウン10年・・・
積み上げてきた「考え方・生活スタイル・習慣」がありますよね。
だから、私たちは自分を「だいたいこんな人間だ」と考えます。

これが、いわゆる
アイデンティティやセルフイメージ。

「私はこういう人です！」
自己紹介をするときに、
自然に口にする内容です。

でも**実は、それが自分の可能性や
選択肢を狭めて**しまいます。



たとえば、長い間看護師として働いてきた方がいるとします。
退職したとして・・・こんな風に考えてしまうことが多いでしょう。

「次は、どの病院で働こうかな・・・」



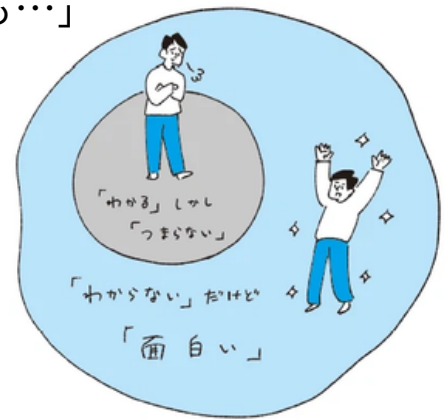
でも、**本当は、何にでも挑戦できるはず**なんです。
それなのに、自然と「これまでの延長線上」で考えてしまう。
自由に選んでいるつもりでも、「(私ってこうだから) しよう」
と、**無意識のうちに、同じパターンをくり返して**しまうのです。

変わるために、必要なポイントは？

過去の延長線上から抜け出すためには、
自分が抱えている「**枠=思い込み**」を**そっと手放す**ことが大切です。

「私はこういう人間だから、**仕方ない**よね…」
「今の状況では、こうするのが**無難で正解**だと思う…」
「新しいことを始めたら、**周りに何か言われる**かも…」

そんな風に、自分で作った「枠」の中にいる限り、
大きな変化や新しい可能性には出会えません。
でも、ちょっとだけ問いかけてみてください。



「この考え方は、本当に**正しい**のかな？」
「これって、ただの**思い込みや勘違い**じゃない？」
「気づかないうちに、**見栄やプライド**に縛られていない？」

少しずつでも、その**思い込みを手放す**ことで、あなたの
「枠」の外には、もっと**自由に可能性に満ちた自分**が広がります。
「こんなことができるなんて！」と驚くほど、
今よりもっと大きなあなた自身に出会えます。

どうやって、変わっていくのか？

いよいよ、本ワークショップの内容です。
次の3つのステップで、「進化する自分」を体感していきます。

1. 自分の「**枠=思い込み**」に気づく
2. 枠の外にある「**進化する自分**」を体感する
3. 「**進化する自分**」から、次の新しい行動を生み出す



まずは自分の枠を知ることで、その**外に広がる可能性**に気づけます。その理想を体感し、**その視点から**、自分にぴったりの行動を選ぶ。このプロセスをくり返すことで、自分が望む未来へ向かっていけます。

このワークショップでは、この3つのステップをわかりやすく解説し、そして実際にワークで「**体感**」していただきます。

理論と体感をセットで受け取ることで、自然な行動力が生まれ、**無理なく、しなやかに進化し続けることができるようになります。**

本ワークショップで予定している内容

- ・なぜ、能力アップできないのか？妨げる3つの理由
- ・行動を妨げる不安の原因は、たった2つしかない
- ・自分の枠に気づく「3つの言語」

- ・なぜ、自分の意識領域を拡大すると才能開花するのか？
- ・力は込めずに出すもの。最大のパフォーマンスを発揮する方法
- ・”空”=余力・余白・余裕を作り、力を発揮するポイント

- ・「今」ハイパフォーマンスになるための3つの言霊
- ・感謝を循環させて器を広げていく
- ・自分の枠を超えた志を立てる

このワークショップでは、お越しいただいた皆さま一人ひとりに寄り添い、その方に合った理論とワークを選び、その場で丁寧に解説しながら体感していただきます。

「**経済的な安心感を得たい**」「**理想のパートナーシップを築きたい**」
「**仕事で心からの充実感を得たい**」「**本当の自分の可能性を開きたい**」

そんな想いを、どうぞ遠慮なくお聞かせください。
あなたの理想や願いを実現するために必要なヒントを、講師が心を含めてお伝えします。



過去や思い込みの「**枠**」を手放し
「**進化する自分**」を解き放つ！
自分史上、**最高に輝く私**を
デザインする！

才能覚醒ワークショップ！

詳細

日程

12月15日（日）10:00～12:00

場所

都内カンファレンスルーム。東京駅徒歩5分、日本橋駅徒歩1分
参加者に会場の詳細をお伝えします。

持ち物

筆記用具（ノート・ペンなど）
リラックスできる服装でお越しください。



定員

10名

参加費

5,000円（税込・特典込）（一括・カード(Paypal)もしくは銀行振込)

特典

サイン入り書籍『生きるためのデザイン思考』

[ワークショップに参加する](#)



講師



庄司 誉幸（しょうじ たかゆき） 株式会社AcademiaLinks代表取締役 能力開発専門家

2011年、東日本大震災をきっかけに起業。その後資金横領による多額の負債から再起し、クリエイティブ制作事業や法人コンサルティング、セミナーなどを展開。延べ2万人のセッション実績を持つ。

不安や恐れで行動を止める心理メカニズムと原理原則を研究し、独自の「意識改革メソッド」を確立。

2023年には、インドのグルとの出会いから意識改革プログラムを開始し、受講生に大きな成果を提供。現在、再現性の高い日本発のマインドセットプログラムを世界展開に向けて活動中。



渡辺 拓（わたなべ たく） 『生きるためのデザイン思考』著者 株式会社Wonder Zero代表取締役

夢を持たずに苦しんだ経験から、ゴールを描きにくい時代の「テーマ型」の生き方を提唱。サイボウズ株式会社において週4勤務で3つの複業といった働き方を学び、独立、沖縄へ移住。デザイン思考を用いた自由なキャリア形成を支援している。

社会人学習プラットフォームUdemy（ユーデミー）にて受講者14万人超。

「スキルは学んだだけでは身につかない」という自身の体験を元にした「楽しく、わかりやすく、実践しやすい」講座や研修が好評。好奇心とともに「できる！」を味わえる「ワンダーな学び」の普及に尽力している。



Q&A

Q.初心者でも参加できますか？

A.はい、初心者の方でも安心してご参加いただけます。

専門的な知識がなくても理解できるよう、わかりやすく進行します。

Q.録画で見られますか？

A.いまのところ、考えておりません。

収録はしますが、来られた方の復習用にと考えております。

体感ワークもございますので、ぜひ現地にお越しください。

Q.すでに本を持っているのですが・・・？

A.本をお持ちいただければ、サインさせていただきます。

また、その他の特典も考案してお渡しいたします。

ワークショップに参加する

さいごに

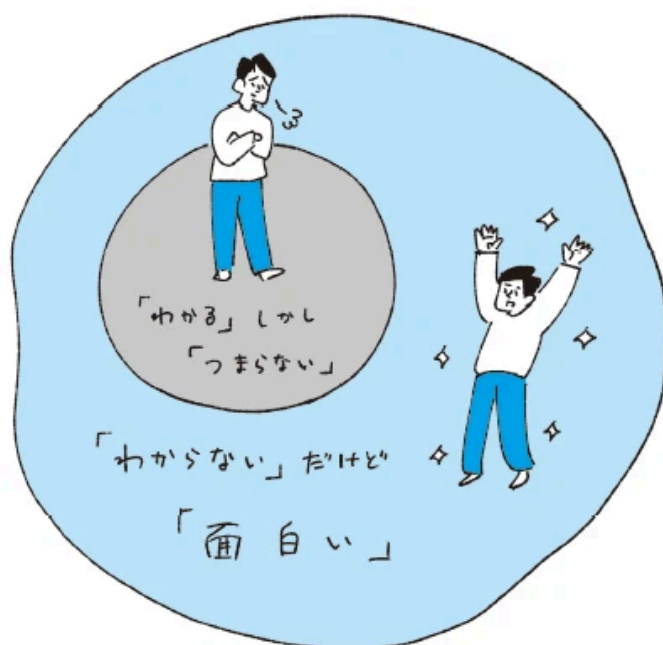
ここまでご覧いただきありがとうございます。渡辺拓です。
このセミナーは、先日庄司さんに行ったライブで、お互いに
「あまりにも共通点が多いですね！」というところから始まりました。

たとえば、上で述べた3ステップは、
ほぼ書籍の内容と同じですし
書籍で重要としている図（→）も、
まさに「枠の外へ」という図でした。

書籍の内容も深められるし、
庄司さんがおっしゃっていることも
一緒に活用していただけるはず。

そしてなにより、僕自身が、
庄司さんの話を聞いて

「内なるライオンを開放したい！」
と思ったので、このセミナーを企画させていただきました。





聞いていくと、僕と庄司さんで、以下の考えが共通していました。

**「誰かが作った難しいことを頑張って使おうとするよりも、
シンプルな本質だけを手にして、考え込まず自分らしく生きよう」**



あれこれ自分を縛る不安や焦り・ルールや思い込みを手放して、

**「自分の枠の外側には、こんな世界が広がっているんだ！」
「原理原則に従うと、ここまで力が出せるんだ！」
「理想の自分って、こんなにパワフルなんだ！」**

ということを、体感していただければと思います。
(僕も体感したいので、深掘りして質問していきます)

一緒に、新しい自分に出会いに行きましょう！！

会場でお会いできるのを、楽しみにしております！

渡辺 拓

ワークショップに参加する